

第21号

平成30年
7月7日発行

明大校友会西東京だより



小金井公園は絶好のお花見日和・・・



昨年は天候不順で涙を吞みましたが、今年の4月1日は風も弱く絶好のお花見日和でした。花見の名所として知られる小金井公園も家族連れや仲間同士でいっぱい…みな肩を寄せ合いながら、車座になって、桜の下で杯を傾けていました。臙脂の旗が立つ早稲田大学稲門会の近くには我が明治の座があり、紫紺の幟は一目で分るほど鮮やかでした。事前の場所取りなどで、鶴田さん・小山さんのご尽力があり準備万端だったことから、みなさん何の苦勞も無く大いに楽しむことができました。ありがとうございました。

今回は日取り決めと会報発行のタイミングが合わず連絡はメールと電話だけでした。敬称は略しますが、それでも水井支部長を始め小垣原、熊田、栗田、小林(達哉)、小山、後藤、鶴田、中村、野中、松本、安松、吉本、浜田の14名が集まりました。又、早稲田稲門会会長の古賀さんや、慶応三田会会長の坂口さん、衆議院議員の松本さんや地元小金井在住の戸田一郎さん(昭和 32 年 商卒)、井熊和海さん(昭和 47 年 政経卒)ご夫妻も挨拶に立ち寄られ、暫し学生時代の話で盛り上がりました。時折花吹雪が舞う、心地よい新年度の活動始めとなりました。(文責：濱田 豊 写真撮影：栗田孝行、松本敦彦)



ゴルフ同好会 高根カントリークラブで春の一日



新緑の季節、4月10日は絶好のゴルフ日和とあって、ゴルフ好きの小垣原、鶴田、飯倉、吉本の4名が高根カントリー倶楽部に集合。楽しくプレイができ、和気藹々の春の一日となりました。

次回は10月に予定していますので、より多くの皆様の参加で秋の好日になることを願っています。(文責：吉本彰夫)



第14回(平成30年度)定時総会

～～年々活発化する明大校友会西東京～～



初夏を思わせる暑い日差しの中、第14回総会が5月26日(土)午後1時30分より「コール田無イベントホール」にて開催されました。参加者29名により吉本副支部長の司会で始まり、小山幹事の開会の辞、水井支部長の挨拶、来賓の紹介と続き、その後支部長が議長となり議事へと進みました。

第1号議案の平成29年度「事業報告」「決算報告」「監査報告」が鶴田幹事長、後藤会計幹事、小垣原監査幹事より各々報告があり、第2号議案の平成30年度「事業計画案」「予算案」も一括審議され、最後に野中会員、中村会員の委員就任の報告がなされて、全ての議案が満場一致で承認されました。来賓を代表して北部支部三浦支部長からご祝辞を頂き、濱田副幹事長の閉会挨拶により充実した総会も無事幕を閉じました。



懇親会場へと変身したイベントホールで、恒例の全員集合写真を撮影。そして吉本副支部長の開会の辞で懇親会が始まり、来賓を代表して藤井板橋区地域支部長から挨拶を頂き、長老の大橋会員の乾杯音頭で宴が始まりました。会員の小林、山崎両市議会議員からも挨拶があり、本年12月の市議選ではお二人の健闘を祈りたいと思います。暫しの歓談後、恒例のビンゴゲームで会場内も盛り上がりました。昨年に比べて今年は遠来のご来賓にビンゴ景品が少なかったようで、神様の悪戯に担当者も苦笑するばかりでした。その後、濱田副幹事長の指導による校歌斉唱とエール交換があり、安松相談役の閉会の辞と三本締めでお開きとなりました。余韻冷めやらぬ中、二次会のカラオケでも愛校心溢れる仲間たちの熱唱が続いたとのことでした。

(文責：鶴田 巖 写真撮影：濱田 豊)





東京都北部支部 2018 年度定時総会

東京都北部支部総会が 6 月 9 日、練馬区立 区民・産業プラザ<ココネリ>にて開かれました。東京都北部支部は、東京北部に位置する荒川区、板橋区、北区、豊島区、練馬区、文京区、そして西東京市の各地域支部から構成される校友団体です。ややもすると地域支部の上部団体に見えますが、それとは逆に地域支部があくまで主体であり、各地域支部の活動を側面から支援し下支えして行くことが北部支部の役割であるとの宣言が、冒頭三浦支部長、三森幹事長からなされました。今後は地域支部間の交流が、益々活発化して行くものと思います。

総会は水井西東京市地域支部長の開会挨拶で始まり、議長に三浦支部長を選任し、昨年度の事業報告、決算報告、今年度の事業計画や予算案の詳細な報告がなされ、出席会員に全て承認されました。その後、大学側のご来賓から明治大学の入学志願者や学校運営状況、財務状況の説明があり、向殿校友会長からは、地方出身学生や生活困窮家庭の学生さんを助けるため、校友会は奨学金で経済的な支援をしている旨の話がありました。そのために小額でも、できる範囲で継続的な寄付をお願いしたいとの訴えがありました。

その後会場は華やかな懇親会場へと一変。今回は我が地域支部の難波副支部長が司会を務め、そのスムーズな司会によって会場は大いに華やぎました。そしてチアリーディングの演舞が、会場の雰囲気一段と盛り上げました。参加者が約 100 名の盛大な総会・懇親会でした。(文責：濱田 豊)



明女会を開催

去る4月22日、田無駅北口の「さらしな」にて女性のためのランチ会を開催しました。5人で美味しいお料理をいただきながら、いろいろなお喋りで、初夏を思わせる昼のひとときを楽しく過ごしました。これからも時々、気楽な集まりを開催したいと思います！

「明女会」とは、今回の集まりを中心になって企画してくれた岡部委員の命名で、「明治」の「明」と「明るい」の「明」をかけています！(文責：難波典子)



春の絵画展 大橋逸男さんの絵画を鑑賞して



御年 91 歳の長老会員である大橋逸男さんが所属する西東京市美術協会の絵画展が、5 月 21 日から 27 日まで南町のスポーツ・文化交流センター「きらっと」で開かれました。広い会場には、油絵、水彩画、アクリル画から日本画までと皆さん多彩でした。大橋さんの絵画は「球とピエロ」と題した F100号(162cm×130.2cm)の大作で、躍動感に満ち溢れ生き生きとして鮮烈でした。(文責・写真撮影：濱田 豊)



北陸新幹線で金沢へ行こう！

雅な町並みと日本海の幸があなたを待っています！

全国校友石川大会は9月29日（土）が前夜祭、翌30日が大会です！

カレンダーに○を！

- ◎ 9月30日 全国校友石川大会
- ◎ 10月6日 ハイキング(御岳山) 次回の「会報第22号」で行程を発表！
- ◎ 10月20日 バーベキュー懇親会 ◎ 10月28日 ホームカミングデー(駿河台キャンパス)
- ◎ 11月2~4日 明大祭・生明祭(和泉・生田キャンパス) ◎ 11月10~11日 西東京市民まつり出店

奥多摩の檜原村

自然と人情が溢れる、素朴な山里歩きをもう一度！



東京都の西奥にある檜原村は、日本滝百選にも選ばれた落差30mを誇る払沢の滝を始め多く滝が点在し、多種の小動物に加えて鹿やクマも生息する自然豊かな山里です。東京近郊にこれほど素晴らしい自然環境が残されていることは本当に幸いです。おいしい空気を求めて、山登りやハイキングなどに訪れる人が絶えません。5月にはつつじが満開になり、村唯一のモノレールで40度の急坂を上る体験はスリル満点です。この檜原村に魅せられたリピーターの私が、会員の皆様はこの自然を存分に味わって頂きたいと思い「春のハイキング」を企画しました。4月27日の当日は天気も良く、8人乗りのモノレールで山を上り、300年前の炭焼き小屋から修復された古民家を訪れたりして爽やかな一日を過ごしました。

しかしながら残念だったことは、参加者が水井、吉本、小澤の三名だったことです。現地では10名位を想定して送迎バスを用意してくれたり、訪れた小林家(国の重要文化財・山岳民家)の住民本人もモノレールを運転してくれたりと準備万端でしたが、参加者が少なく好意に応えることができませんでした。今後は時期をみて再度計画したいと思います。皆さまも仲間を誘ってぜひ村を訪ねて見て下さい。山菜も豊富で、清流や温泉が皆さまを出迎えてくれると思います。

問合先：檜原村役場観光課、又は小澤清七まで（文責：小澤清七）

編集者のつぶやき

早や盛夏の今日、7月7日は七夕ですね。織姫と彦星が年に一度のデート、夜空も一段と賑やかになる季節です。西東京からは銀河が分かりませんが、高い山は降るような星でいっぱいです。南半球の夏空はどうでしょうか？ 身近なオーストラリアの12月は夏です。空気がとても綺麗で、日本とは反対に太陽は北の空に輝き、北の夜空にはオリオン星座が逆さになって見えます。南十字星やマゼラン星雲、砂のような星々を眺めていると、自分が何処にいるのか分からなくなります。ゆっくり山に登って景色を楽しみ、可憐な花々と会話して、夜空の美しさを味わってみませんか？ 会報第21号をお届けします。（濱田 豊）

発行：明治大学校友会 西東京市地域支部 事務局：西東京市谷戸町 3-1-11(水井様方) Tel. 042-421-2164

編集 広報委員会：濱田 豊・木村美栄子・栗田孝行・吉田寿雄